

【県】令和3年度 森林環境譲与税に関する使途

事業区分	事業名	事業総額(千円)			事業内容	実績	
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(C)うち他の財源(千円)		数量等	実施場所
木材利用の推進	「ともに生きる」木づかい連携事業費	1,579	1,579	0	県内の障がい者福祉施設と連携して、神奈川県産木材を活用した木工製品を作成し、県内保育園等へ配布。	木工所が製作し、障害者福祉施設が仕上げ作業を行った県産材のカスタネット900個を、保育園や音楽教室等に配布するとともに、カスタネットの演奏の様子の動画を、かながわ木づかい推進協議会のHPへアップロードするなどして、普及啓発を行った。	仕上げ場所 横浜市、川崎市、大和市 配布箇所 横浜市、川崎市、大和市、厚木市、相模原市
木材利用の推進	地域材の家づくり普及促進事業費補助	1,751	1,751	0	木材利用の取り組みを市町村において円滑に進めるため、県がモデル事業等を先行して実施するための費用	地域の工務店が行う地域材の普及・PR活動に係る経費に対して補助(12棟分) 木材(合法伐採木材)使用量 270.1025m³ うち県産木材使用量 213.5556m³	横浜市、藤沢市、茅ヶ崎市、三浦市、逗子市、二宮町
県レベルの事業支援団体の運営を支援	市町村林政支援業務費	22,969	22,969	0	市町村の業務支援や、人材マッチング等を行う団体等の運営支援や業務委託の発注	サポートセンター業務 研修会 計10回(参加者数369人) 市町村訪問(33市町村)計39回 市町村現地対応 計10回 「かながわ木造・木育アドバイザー」相談員派遣計6回	全市町村
県レベルの事業支援団体の運営を支援	林業団体事業費補助	2,070	2,070	0	関係団体が行う事業に補助することで、森林環境譲与税に係る県民理解が醸成される。	サポートセンター業務 【森林づくり支援事業】 ・団体等が主催し、県民が参加して行う森林づくり活動への支援(42団体)	—
事業支援システムの構築	森林クラウドシステム構築事業費	9,284	9,284	0	市町村職員向けに森林クラウドシステムの講習会やアンケートを行い、要望、課題を洗い出し、神奈川県森林クラウドシステムの標準仕様を作成した。	—	—
事業支援システムの構築	森林現況調査事業費	95,145	73,005	22,140	森林簿等の基礎的な森林資源情報の更新を進めるため、航空レーザ測量により森林資源データを取得、作成。	航空レーザ計測:560.4km2 数値地形図作成:560.4km2	横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町、二宮町、厚木市、海老名市、伊勢原市、寒川町、横浜市、綾瀬市、大和市
森林整備の支援等	病虫害被害木調査事業費	20,839	20,839	0	県内全域の衛星デジタル画像を利用し、画像の差分解析を行い、ナラ枯れ被害の現状及び拡大の状況を把握して、その成果を県内市町村に提供した。	令和3年夏時点のナラ枯れ発生状況を把握、提供した。	全市町村
普及啓発の支援	譲与税使途公表ホームページ更新業務委託	79	79	0	令和元年度に公開開始した県の譲与税使途公表HPについて、令和2年度の県及び市町村の、譲与税及び県独自課税事業の取組等を掲載する更新を行った。	—	—
	計	153,716	131,576	22,140			